

大田原図書館からの
お知らせ



大田原図書館 ☎ 0287-23-4560 通年9:00～19:00
 黒羽図書館 ☎ 0287-59-0855 平日9:30～18:30 (土・日・祝) 17:30まで
 湯津上図書室 ☎ 0287-98-7037 通年9:00～17:00

名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	2月1日(日)、2月15日(日)、3月1日(日) 14:00～
こどものつどい 出演：ガールスカウト		2月8日(日)、3月8日(日) 14:00～
にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	2月24日(火)、3月24日(火) 10:45～
おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	2月13日(金)、3月13日(金) 11:00～
コアラ おはなし会	黒羽図書館2階 視聴覚室	2月8日(日)、3月8日(日) 11:00～

絵本や紙しばいの読み聞かせ



こんにちは。
大田ワラオです。
寒いが続いて
いますね。

* 今月のおすすめ図書 *

『純喫茶レシピ』 高山 かつえ/著

ナポリタン、タマゴサンド、パフェなど純喫茶にある美味しい夢の様なレシピが並びます。お店のあの味もお家で楽しめる一冊です。

『おたすけこびととハムスター』

なかがわちひろ/文 コヨセ・ジュンジ/絵
おたすけこびとが、今回はハムスターの回し車を作ります。働くこびとたちをよそに動きまわるハムスターが可愛らしい一冊です。

* 一生お金に困らない資産形成セミナー *

資産運用はなぜ必要？ iDeCo・NISAの仕組みとは？
 気になるお金のギモンを、プロがやさしく解説します。
 ●日時 2月21日(土) 14:00～15:15 ●場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室
 ●講師 ファイナンシャルプランナー 有資格者
 ●定員 30名 ●費用 参加無料
 ●申込方法 大田原図書館に直接、または電話で申し込み

* 休館日のお知らせ *

【大田原図書館・湯津上庁舎図書室】2月2日(月)、16日(月)、20日(金)、3月2日(月)
 【黒羽図書館】2月9日(月)、20日(金)、24日(火)、3月9日(月)



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎ 0287-24-0880

令和8年度 オルガンスクール受講生募集

- 対象者 小学4年生以上でピアノ、電子オルガンなど鍵盤楽器の演奏経験があり、ピアノのペダルに足が届く方
 - 講師 ジャン＝フィリップ・メルカールト
 - 受講日 原則(火)(年間20回/個人レッスン1回30分)
 - 受講料 年間72,000円(高校生までは半額)
 - 実技審査 4月19日(日)
 - 申込期間 2月15日(日)～3月1日(日)
- ※申し込み方法など、詳細はお問い合わせください。

チケット販売情報

音楽の絵本 with パイプオルガン

- 日時 5月9日(土) 10:30開演 ●会場 大ホール
 - チケット ▶全席指定 1,000円(友の会 900円)
- ※3歳以上有料。2歳以下膝上鑑賞無料(大人1人につき1名まで)。ただし、座席が必要な場合は、チケットを購入してください。
- 友の会優先電話予約 3月5日(土)
 - 一般販売 3月7日(日)



令和8年度 自主講座受講生募集

合唱団育成講座(一般の部)
那須野が原ハーモニーホール合唱団

- 日時 毎週(日) 19:00～21:00
- 対象者 高校生以上

合唱団育成講座(少年少女の部)
那須野が原少年少女合唱団

- 日時 (木) 18:45～20:45
- 対象者 小・中学生、卒団した高校生



演劇講座(演劇部門)

- 日時 毎週(火) 19:15～21:15
- 対象者 中学生以上

オーケストラ養成講座
那須フィルハーモニー管弦楽団

- 日時 毎週(火) 19:00～21:00
- 対象者 小学校高学年以上(オーケストラが使う楽器を所有し、ある程度演奏できる方)

臨時休館のお知らせ

2月25日(土)、26日(日)は、館内作業のため臨時休館となります。

うぐろ
鵜黒の駒

今回は今年の干支(午)にちなみ、与一とともに「扇的」に臨んだ馬「鵜黒の駒」についてご紹介します。
元暦2年(1185)2月18日(新暦の3月20日頃)、与一は屋島の戦いで扇的を射落としました。『平家物語』によると、この時与一は体格の良い黒い馬に乗っていました。この馬の名前は、江戸時代に編さんされた『那須記』によると鵜黒の駒といました。『那須記』によると、鵜黒の駒は長谷田地区(大輪)で生まれた名馬で、領主の須藤資隆(与一の父親)に献上されました。その後、与一の兄(十郎為隆)が乗っていましたが、屋島で弟の与一に譲ったといひます。

源平合戦後の行方については諸説ありますが、鵜黒の駒が生まれ育った場所として伝わる大輪の「駒込の池」や、鵜黒の駒を祀ったという練貫の「馬頭観世音堂」などが今もあります。ちなみに、「鵜黒」という言葉が「黒鵜(くろう)」→「くろう」→「黒羽(くろう)」と転じて黒羽(くろばね)という地名になったという説もあります。

与一は屋島の戦いで見事扇的を射落としましたが、その活躍を支えていたのは地元生まれの名馬だったのです。



鵜黒の駒と与一(当館所蔵「源平合戦図屏風 左隻」より)

黒羽芭蕉の館だより 第109回

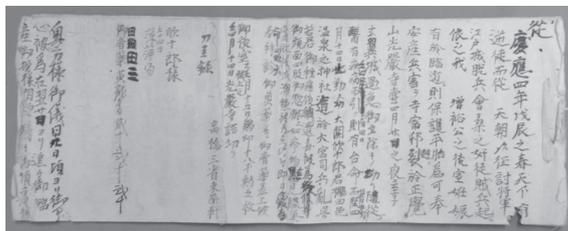
とうけいろく
刀圭録(慶応4年)

今回は「刀圭録(慶応4年)」を紹介します。本資料は、幕末維新期の黒羽藩医 高橋三省が記した慶応4年(1868)閩4月14日~6月24日の治療・投薬の記録です。寸法は、縦18.2cm、横48.4cmです。

冒頭から、黒羽藩15代藩主 大関増裕の内縁の妻 待子(お待)の出産関係記事となっています。ここからは、亡き夫増裕の子を身籠っていた待子が、慶応4年4月20日夜に黒羽城を立ち退き、光厳寺(寺宿)に逃れていたことや、同時期、側女 サダが産んでいた増裕長男の欣十郎が大宮温泉神社(中野内)の大宮司のもとに逃れていたことが判明します。

欣十郎に対しては、種痘が施されていて、頭や顔・手足に小粒状の吹き出物が出たため、三省は閩4月14日、煎じ薬と膏薬を献上しています。彼はさらに同日、待子のもとに駆け付け、その後、彼女の出産に立ち合っています。閩4月21日夜、待子は安産にて、女兒の誕生となり、「鑛姫君様」と称されました。「鑛」は待子が初めに名乗った名前でしたが、待子の長女はその後、百代と名付けられました。ただ、残念なことに、欣十郎も百代も夭折となりました。

本資料は、当館企画展「明治のナイチンゲール大関和のふるさと黒羽と医療」において3月1日㊤まで展示しています。



子ども未来館のお知らせ

わくわくらんど遊び方

⑤⑥⑦および長期休暇期間		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00~10:30	午前の部	9:00~12:30
2クール	11:00~12:30		
3クール	13:00~14:30	午後の部	13:00~16:30
4クール	15:00~16:30		

※整理券(各クール150名)は当日8:50から配布します。

※3月25日㊤~4月7日㊤は、市内小学校春休みのため、連日4クール制です。

●休館日 2月2日㊤、3月2日㊤、4月6日㊤

※最新の開館情報はトコトコ大田原HP
でご確認のうえでご来館ください。



子ども未来館クリスマス特集

▶12月19日、20日『きめろ。未来館でナイスショット』



挑戦したのは、202名のこどもたち。苦戦しながらも、最後はナイスショット!

サンタさん登場にびっくり。こどもたちと一緒にすべり台に夢中なサンタさんでした。

▶12月21日『絵本で楽しむクリスマス』



50名の親子が参加してくれました。絵本専門士の読み聞かせで親子は絵本の世界に引き込まれたようです。心ほっこり。

自然観察館だより

☎0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間 9:30～16:30（入館は16:00まで）

■自然観察会開催報告

●第10回 クリスマスリース作り体験

12月7日、講師に手塚 勝男 氏（手塚工房主宰者）をお招きし、クリスマスリース作りを開催しました。26名が参加し、ヒイラギの実やまつぼっくりなどの自然の材料の他、各自持参した物を組み合わせて、ステキなクリスマスリースが完成しました。

※参加者の作品は、[HP](#)をご覧ください。



■第15回昆虫の絵コンクール作品展覧会開催！

市内の保育園・認定こども園の園児から募集した感性豊かな昆虫の絵画全作品を展示します。会場は暖房がありませんので、暖かい格好でお越しください。

●日時 2月7日(土)～11日(水)祝

9:30～16:00（最終日15:00まで）

●場所 ふれあいの丘 体育館



■自然観察会・早春のふれあいの丘探鳥会

●日時 3月7日(土) 9:00～11:30（雨天中止）

●場所 ふれあいの丘（ふれあいの丘共用駐車場集合）

●対象者 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

●講師 刑部 節 氏 ●定員 20名（先着順）

●費用 500円（野鳥の会会員300円、中学生以下無料）

●持ち物 雨具、筆記用具、双眼鏡（お持ちの方はご持参ください。当館でも用意しています）

●申込方法 3月4日(水) 9:30～16:00に自然観察館窓口へ直接または、電話で申し込み

●その他 大田原理科クラブと日本野鳥の会栃木県支部との共催



■2月臨時および振替休館日のお知らせ

▶2月6日(金) 12:00～16:00（昆虫の絵コンクール作品展準備のため）
 ▶2月12日(木)、13日(金)（9日(月)、11日(水)祝は開館）
 ▶2月24日(火)（23日(月)祝は開館）

詳細は自然観察館[HP](#)をご覧ください

天文館だより

☎0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間 13:30～21:00（入館は20:30まで）

★星空情報★

■ひなまつりの夜に皆既月食を見よう！

来月の初め、3月3日(火)に皆既月食があります。月食とは、太陽と月（満月）、そして地球が一直線に並ぶ時に起きる現象です。

太陽の光を受けて明るく輝いている地球は、反対側に影を作ります。そこに月が入ってくことで月表面に暗い影ができるのです。それが月食です。

月食には、月の一部だけが暗くなる“部分月食”と、全部が暗くなる“皆既月食”があり、今回の月食は皆既月食となります。午後7時から部分食が始まり、午後8時過ぎには皆既食となります。食が完全に終わるまで、3時間以上の天体イベントが楽しめます。

普段は月明かりがあると夜空の星は見にくくなりますが、月食の時にはたくさんの星が輝いて見えるようになります。さらに皆既食の時だけに見られる赤銅色の月も期待できます。

天文館でも観望会を実施します。夜更かししないで見られるので、ぜひ家族でご来場ください。



昨年9月の皆既月食（天文館）

★主なイベント（3月）★

①月のクレーターを見よう・月撮影会

●日時 3月1日(日) 18:10～20:00

●内容 満月前の月を望遠鏡で観察します。

※月撮影会は、3月1日(日) 20:10～21:00に実施します。

②皆既月食観望会

●日時 3月3日(火) 18:00～21:30

●内容 午後7時頃に部分食が始まり、午後8時頃には皆既食となります。星空も見えます。

③木星を見よう

●日時 3月6日(金)～8日(日)、13日(金)

～15日(日)、20日(金)祝

19:10～21:00

●内容 木星を観察します。縞模様

木星（天文館）

やガリレオ衛星の姿をお楽しみください。

④街角観望会（太陽を見よう）

●日時 3月14日(土) 13:30～16:00

●場所 ながかわ水遊園

●内容 太陽表面の様子を観察します。

⑤写真撮影会（冬の大三角を撮ろう）

●日時 3月21日(土) 19:10～21:00

●内容 美しい冬の星空の写真撮影に挑戦します。

詳細は天文館[HP](#)をご覧ください